## 数年前、美智子さんが一針一針心を込めて

縫い上げたさげもん



仲良くカメラに笑顔を向けてくれた美智子 さんと朋子さん

## 人生は山あり谷あり

るというので、ついていくことにし 宅で待つ高齢の義母の様子を見に帰 元気体操を終えた滝川さんが、自

り。 すが、93年という人生は山あり谷あ 美智子さんです。 組みりまてくれたのは、 れていました。 穏やかなたたずまいの美智子さんで 「よう、いらっしゃいましたね」と そこには戦争という記憶も刻ま 観音菩薩のような 93歳になる滝川

時に日本に引きあげましたが、両親 活品を製産する工場が集まってお 渡りました。 に必死について大変な思いをして帰 府指定の鉄工団地や酒造工場など生 父親の赴任先の満州・吉林に家族と 美智子さんは幼い頃、軍人だった 暴動なども起きました。「14歳の 当時の吉林は、 日満政

> 朋子さんと一緒に手作りした「さげ のことを思い浮かべる美智子さん。 もん」の飾りが揺れています。 その横顔の向こうには、お嫁さんの ったことを覚えています」と遠い日 さげもんは1本の糸に7個の飾り

きさせてもらって、ありがたいです と言われた時代、嫁ぐ娘の幸せと長 個の飾りが付けられます。 が決まりで、下げた7本の糸に計49 でもあります。 寿を願った親心が込められたお守り 美智子さんは「おかげさんで長生 人生50年

す」と笑顔を添えました。 もしますけど、お互いすぐに忘れま 隣で見守る朋子さんは「実の親より 中を押されて、ぼーっとしてる暇が 秘訣は「嫁の朋子さん」だとか。「いね」と手を合わせます。 その元気の 長く一緒にいますからね。 なかとです」とケラケラと笑います。 つも『あれしよう、これしよう』と背 口げんか

朋子さん手作りのみそ漬け。 おいしいご汁も得意料理

## 孫への期待を乗せて 「水神さん」近くのビニールハウス

始まっていました。 では、ミニトマトの苗の植え付けが

年

孫への期待を乗せた夢は膨らみます。 校の野球部で頑張っているそうで、 野球の強豪校として知られる私立高 聞けば高校生のお孫さんが、熊本の ます。その作業は体力がいります。 れます」と目尻を下げる福本さん。 広さのビニールハウスで汗を流 は、福本幸司さんと妻の加代子さ ·の6月上旬まで取れます」と話す トマトは11月に収穫が始まり、 孫たちの成長が楽しみだから、頑 長男の貴胤さんと共に25アール

## 87年目の ラブスト

や中学校の登下校も一緒。 に育ちました。 で、一人っ子だった護さんは征子さ と産声を上げた頃からの付き合いで まずは2人の愛の軌跡を伺うことに。 森川護さんと征子さんを訪ねました。 んやその兄たちときょうだいのよう 護さんと征子さんは「おんぎゃぁ おしどり夫婦」と誰もが認める それぞれの家は目と鼻の先 征子さんとは小学校 試験勉強



「孫の活躍が楽しみ」と畑で汗を流す幸司 さんと妻の加代子さん



福本さんのビニールハウスでは、 ミニト マトの苗の植え付けが始まっていました